

すんでみはら。

4

April
Vol.229

…………… 三原に魅せられて、移住しました ……………



上／1年かけて古民家を改修。湧き水やまきなどを自分で調達し、それらを使用してかまどで米を炊いている。
下／佐木島のレモンなど三原の食材のおいしさを広めるため、市外で料理教室を開催。人気が出そうな食材を見だし、首都圏での販売にも取り組む。



今月のみはらびと
Person of the month



From 福山市

To 本郷町上北方

飲食店店主

岩橋麻里さん

福山市で飲食店を経営していた頃に三原の野菜に出会い、それらを使用した飲食店を経営するため、令和4年に移住。特産品を加工した商品開発も行い、道の駅などで販売中。

三原の野菜と生産者の思いにほれ込み、生産者の近くで魅力を伝えていくために本郷に移住し、飲食店をオープン。店の前の田んぼで穫れた米や、近隣の畑で育った野菜や山菜を自ら調達し、丁寧に調理しています。また地元の加工業者と共同で、裏庭の放棄竹林で育つタケノコを加工したメンマを開発し、販路拡大に挑戦中。「地元のおいしいものを多くの人に知ってもらいたい。」それが岩橋さんの活動の原動力です。あくなき探究心で、頭の中は次の企画や商品開発のアイデアであふれています。